

問3 本日の食育意見交換会、または農業体験を行っての感想をお聞かせください。

■今まで、最初から作物を育てる機会がなかったので良い経験になりました。考えさせられることが多くありました。
■大根が埋まっているところは根で、出ているところは茎だということは知らなかった。気付かせることが大切で、そのためには、自分が知ること、学ぶことが大切だと思った。
■とても参考になりました。
■実際に体験することにより理解が深まってとても良いと思いました。
■自分が食べるものを自分で作るというのが、ありがたさがわかって良いと思いました。
■食育の大切さがとてもよく分かった。食べるにあたって、自然の恩恵に感謝したり、思いやりの心を育むためにも、農業を体験することは大切なことなのだと改めて実感した。
■一部内容が難しいところがあったが、勉強になり良かった。給食センターの方のお話が良かった。今後に活かしていきたい。
■食育のために様々な活動をしていることを知ることができ、とても良かった。川上先生のお話からは、食べることの本当の大切さを勉強することができたと思います。今まで野菜の成り立ちなど考えたこともなかったので、とてもよい経験になりました。
■「ただ、教える、伝えるのではなく、気付かせることが大切」という言葉をなるほど！と思い心に残りました。
■食育がとても重要だということを改めて思いました。
■食育で大切なことは、どうやったら興味を持ってもらえるか？どうやって気付かせるか？なんだなと感じた。
■私は食育は知らせる、教えるものだと思っていましたが、今日の話聴く中で、気付かせることが大切なのだと知りました。これから働くうえで、食育の機会があるかもしれません。そのときに参考になるようなお話ばかりだったので、よく覚えておきたいと思います。
■たいへん興味深いお話ばかりで、とても勉強になりました。
■意見交換会という貴重な体験ができ、勉強になりました。
■ふぁーまーがーるずのお話を聞いて、自分も小・中学校の児童達に対して食育を行ったので言葉の選択や興味を持ってくれるための工夫に苦労した思い出がよみがえってきました。どの世代であれ、食の大切さを教えるのは単純な言葉をつなぎ合わせるだけでは人の心に届かないと感じました。とにかく、たくさんのかたちを経験しながら学んでいくことが重要だと思いました。
■一番興味をひかれた講演は、川上一郎氏のお話でした。短大生になった今でも言われてみて改めて「そうだな。」と感じる部分があり、自分以外の誰かに今回の知識を伝えていきたいと思いました。
■食についていろいろな話を聞きましたが、大根は何がどうなっているのか、子どもの扱いなど将来に役立つ話が聞けて勉強になりました。
■宇崎先生から小さな子の注意をこちらに向ける方法を教えていただき、とてもためになりました。川上先生のお話もすばしかったです。
■授業の一環で食意見交換会に参加させていただきましたが、貴重な話を聴くことができ大変勉強になりました。
■食育という言葉はよく聞くけど、実際にどのような取組をしているのかなど知ることができ良かった。私も農業体験をする場があれば参加してみたいと思いました。まず教えたいこと、気付かせたいことを自分自身が知っておかなければならないということが心に残りました。
■話だけでは理解しづらいところがありました。
■食に関して改めて考えることがたくさんありました。野菜のいのちを当たり前のように食べていたが、野菜が次の時期のために蓄えた栄養をいただいているという考えがとても印象に残りました。3人の話を聞いて、楽しそうでもあり、すごく人に伝えることが難しいことが分かりました。食について、子ども達と一緒に自分も学ぶこともあるんだと感じ、これからはもっと食について勉強したいと思いました。

■初めて聞く話もあり、とても勉強になりました。
■地域単位での災害時炊き出し練習調理実習のような企画はどうでしょうか。地域のつながりがうすく、また家庭はIH調理器が多くなり、公民館等でのガス調理や大量調理に対応できる力が乏しく感じます。地域農場→調理→地域のつながり・・・というモデル的な取組はできないでしょうか。
■川上先生のお話にはとても情熱を感じました。やはり、一生懸命に伝えるから、伝わるのだと思いました。宇崎先生は自分たちが作ったものは結構みんな大事に食べると言っておられましたが、本当にそのとおりで、食農活動の大切さに改めて気付きました。いろんな方の話が聴けて、とても勉強になりました。
■農作物には“いのち”があるということがとても印象的でした。
■とても勉強になりました。初めて聞くことが多く、自分はまだまだ知識が少ないと思いました。
■私も学外実習で教える側に立ったが、教えるだけではなく気付かせることも大事だということをしっかり覚えておきたいと思います。
■子どもの頃に農業体験をすることはとても大事なことだなと思いました。
■食べ物のありがたみ、暖かみを改めて感じた。さつまいも作り、米作りなど、小学校のときに自分もいろいろな体験をしたが、もっとたくさん自然と触れ合いたいと思いました。
■食べ物の原点は農業から作られるものだということを、自分たちで気付き考えないといけないと思いました。
■食育に対してこのような様々な取組を行っていることを、今日のこの時間まで知りませんでした。食育は大切だと思ってはいても、実際に行動しなければ意味がないなとつくづく思いました。特に農業体験は子ども達にとって楽しく食を知るとてもいい機会だと思うので、ずっと続けていってほしいと思いました。
■食育は、子どもだけでなく、大人(親)を対象にした運動、講演が必要だと思いました。現代の大人の大半(戦後生まれ)は、食育教育を受けていません。子どもは食の大切さを知っているのに、大人が知らないわけにはいきません。食と農とだけを結びつけ、そのことだけで物事を考えるのではなく、経済や生活環境の中の一部だと捉えると、問題や困難さが浮き上がってくると感じました。
■とても考えさせられ、勉強になりました。今日聞いた内容を、今後活かしていきたいと思いました。